

血液が不足しています！

献血者が減少しています！

左の表は桂川町で行われた献血者数の推移です。今年度は、昨年度より56人も減少しています。今後は、少子高齢化が進む中、輸血はさらに増えることが予想されます。皆様のご協力をお願いいたします。

桂川町での献血者数

| 年度 | 男性 | 女性 | 合計 |
|-------|------|-----|------|
| H20年度 | 172人 | 71人 | 243人 |
| H21年度 | 164人 | 69人 | 233人 |
| H22年度 | 182人 | 79人 | 261人 |
| H23年度 | 186人 | 84人 | 270人 |
| H24年度 | 149人 | 65人 | 214人 |

※年齢別では、30代・40代が多く、10代・20代が少ない傾向にあります。

献血は何に使われている？

主に病気の治療に使用されています！

献血していただいた血液は、「赤血球」「血小板」「血しょう」

に分けられ、患者さんに必要な成分のみが「輸血用血液製剤」として輸血されます。

実は、血液が最も多く使われているのは「がんの治療」で全体の35%（交通事故などが治療は3%）。皆さんの献血が、がん闘病における「闘う力」になっているのです。

献血は誰にでもできるの？

献血者の健康や安全を守り、採血基準を設けています！

献血には、年齢、性別、体重等の「採血基準」が決められています。また、献血当日に問診や血液検査を行い、献血者の健康と安全を守るしくみになっていますので、安心して献血ができます。

ただし、薬を服用している場合や睡眠不足などが原因で献血を遠慮いただくこともあります。

また、一年間に献血ができる回数は、400ml献血で、男性は3回以内、女性は2回以内です。

無料で健康チェック！

献血者の血液について、各種の検査サービスを実施しています。血液中のコレステロールや総たんぱくなどの生化学検査を行い、その結果を約2週間後に郵送します。

定期的に献血をすることで、その都度血液データを得ることができ、健康管理のバロメーターになります。ぜひ、役立ててください。

献血をするには？

福岡県内では、北九州市に2カ所、福岡市に3カ所ある献血ルームで毎日献血することが可能です。また、ほぼ毎日献血バスによる献血が県内各地で行われています。なお、桂川町では、5月8日(水)に献血をすることができ、詳しくは、下記をご覧ください。

【問合先】桂川町社会福祉協議会

☎05・2271

献血のお知らせ！

【期日】5月8日(水)

【時間】

●午前の部 10時～12時30分

●午後の部 13時30分～15時30分

【場所】桂川町総合福祉センター「ひまわりの里」

【対象】

●年齢 男性17歳～69歳

女性18歳～69歳

●体重 男女共50kg以上

※65歳から69歳までの人は、60歳から64歳までに献血経験が必要です。

※献血可能な回数は、男性は年間に3回以内、女性は年間に2回以内です。

【その他】当日は、本人と確認できる証明書（運転免許証・健康保険証・学生証等）をご持参ください。

【今後の日程】6月2日(月)、12月25日(水)を予定しています。